

地域課題解決コンテスト

# 津山商高が最優秀賞

## 食品ロス削減、障害者雇用

岡山

高校生が地域課題の解決案を披露する「地域マネジメントコンテスト」（山陽学園大主催）が29日、岡山市中区平井の同大であった。規格外のうどんを再利用したワッフルを開発し、フードロス削減と障害者雇用に貢献した津山商業高（津山市）が最優秀賞に輝いた。書類選考を通過した岡山県内外6校の生徒らが発表し、有識者6人が着眼点や革新性を審査した。

同高チームは、就労継続支援B型事業所と協力し、誤包装が原因で販売できない袋入りうどんを使ったワッフル「つしよっふる」を企画・販売した取り組みを報告。障害者らの工賃アップにつなげた点などが評価された。

コンテストは2019年度に始まり、6回目。他の入賞校は次の通り。

優秀賞 車いす利用者にも住みやすい街（鳥城高）旧町名を活用したまちづくり（鳥取県立鳥取西高）▽岡山商工会議所会頭賞 高校生がつなぐ地域の防災力向上（玉島商業

高）▽奨励賞 持続可能な福祉社会の実現（愛媛県立西条高）（学芸館高）高齢者が（山内悠記子）



フードロス削減と障害者雇用に貢献した商品の企画・販売について発表する津山商業高生

利用したワッフルを開発し、フードロス削減と障害者雇用に貢献した

継続支援B型事業所と協力し、誤包装が原因